

FROM

1024 受付

1/3

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18221報)

平成30年 6月 9日 10時 20分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地下貯水槽 分析結果 [採取日 6月8日]</li> <li>地下貯水槽 トリチウム分析結果 [採取日 6月7日]</li> </ul> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D統】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/3

2018年6月9日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 分析結果(2018年6月8日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)														
	i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻											7:43	7:53		
全ベータ(Bq/L)											ND(23)	ND(23)		

地下貯水槽(漏えい検知孔水)														
	i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻														
全ベータ(Bq/L)														

(注) NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。  
\* 漏えい検知孔 iv、v、viiは、採取対象としていない。

2018年6月9日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 トリチウム分析結果(2018年6月7日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)														
	i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取日					6月7日	6月7日								
採取時刻					7:45	7:28								
トリチウム(Bq/L)					ND(240)	ND(240)								

半減期 トリチウム:約12年

地下貯水槽(漏えい検知孔水)														
	i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取日					6月7日	6月7日					6月7日			
採取時刻					7:38	6:50					採取できず			
トリチウム(Bq/L)					ND(190)	410								

半減期 トリチウム:約12年

(注1)トリチウムは月1回分析を行っている。  
(注2)NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。  
\* 漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

15:28 受付

様式0-1(1/2)

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18222報)

平成30年 6月 9日 15時 15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第18219報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクJに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水開始 : 10時03分</li> <li>・排水終了 : 14時17分</li> <li>・排水量 : 629m<sup>3</sup></li> </ul> <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分: E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15:28受け

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18223報)

1/9

平成30年 6月 9日 15時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント関連パラメータ [6月9日11時00分現在]</li> <li>・サブドレン等核種分析結果 [採取日 6月8日]</li> <li>・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 6月8日]</li> <li>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 6月8日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 6月4日、5日、6日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 6月8日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 6月8日]</li> <li>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</li> <li>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</li> <li>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</li> </ul> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクKの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、6月10日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 6月5日]</li> </ul> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年6月9日 11:00 現在

(監視対象)  
各計測値については、異常やその後の異常速度の発現を察して、異常の発生源を  
追跡するための異常発生時の発生、正しく測定されていない同様の異常は計測値と  
一致している、プラントの異常を把握するに、このように計測値の異常が  
発生したうえで、異常の計測値から得られる情報を活用して異常の原因に  
追いついていく。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4m <sup>3</sup> /h (6/9 11:00 現在)	給水系: 1.4m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4m <sup>3</sup> /h (6/9 11:00 現在)	給水系: 1.5m <sup>3</sup> /h CS系: 1.5m <sup>3</sup> /h (6/9 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 21.6°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 21.5°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 21.5°C (6/9 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 27.4°C RPV温度 (TE-2-3-69F): 28.8°C (6/9 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 25.3°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 24.2°C (6/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 21.8°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 21.5°C (6/9 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 27.8°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 27.7°C (6/9 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空温度 (TE-16-114A): 25.3°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 23.7°C (6/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	1.16kPa.g (6/9 11:00 現在)	5.06kPa.g (6/9 11:00 現在)	0.31kPa.g (6/9 11:00 現在)	
空素吸入流量 ※3	RPV (RVH): 13.60Nm <sup>3</sup> /h (JP-A): 14.05Nm <sup>3</sup> /h (JP-B): -Nm <sup>3</sup> /h PCV: -Nm <sup>3</sup> /h (6/9 11:00 現在)	RPV: 11.24Nm <sup>3</sup> /h PCV: -Nm <sup>3</sup> /h (6/9 11:00 現在)	RPV: 16.34Nm <sup>3</sup> /h PCV: -Nm <sup>3</sup> /h (6/9 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.9m <sup>3</sup> /h (6/9 11:00 現在)	16.31Nm <sup>3</sup> /h (6/9 11:00 現在)	17.91Nm <sup>3</sup> /h (6/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00vol% B系: 0.00vol% (6/9 11:00 現在)	A系: 0.07vol% B系: 0.05vol% (6/9 11:00 現在)	A系: 0.01vol% B系: 0.02vol% (6/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.29E-03 検出限界値 3.80E-04 B系: 指示値 8.50E-04 検出限界値 3.90E-04 (6/9 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.6E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 (6/9 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 B系: 指示値 ND 検出限界値 2.5E-01 (6/9 11:00 現在)	Ba/cm Ba/cm
使用済燃料プール 水温度	29.2°C (6/9 11:00 現在)	29.8°C (6/9 11:00 現在)	29.1°C (6/9 11:00 現在)	20.0°C (5/13 5:00 現在) ※5
FPC 注水ポンプ 水位	3.09m (6/9 11:00 現在)	4.02m (6/9 11:00 現在)	3.91m (6/9 11:00 現在)	66.99X100mm (6/9 11:00 現在)

(計測値に関する情報)  
※1: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。0.00vol%が検出限界値、計測精度によりマイナス表示される場合があるため。  
※2: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器排気流量を記載する。  
※3: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器排気流量を記載する。  
※4: 異常発生時の異常、正しく測定されていない同様の異常は計測値と一致している、プラントの異常を把握するに、このように計測値の異常が発生したうえで、異常の計測値から得られる情報を活用して異常の原因に追いついていく。  
※5: 作業により4号機使用済燃料プール注水系一次系ポンプ停止のため、4号機使用済燃料プール水温度に關しては至近のデータを記載。

3/9

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 6/9)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2018年6月8日 8時12分	2018年6月8日 8時05分	2018年6月8日 7時57分	2018年6月8日 7時47分	2018年6月8日 8時47分	2018年6月8日 8時59分	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND (6.0)	ND (11)	ND (5.5)	ND (5.2)	ND (3.9)	ND (3.6)	-
Cs-134 (約2年)	ND (6.2)	81	ND (4.5)	ND (3.8)	ND (3.2)	ND (5.8)	-
Cs-137 (約30年)	130	830	ND (3.8)	ND (5.3)	ND (3.2)	ND (3.8)	-

※ NDは検出限界値未満を表し、( ) 内に検出限界値を示す。

2018年6月9日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

1-131 (Bq/L)

測定場所	5/20	5/21	5/22	5/23	5/24	5/25	5/26	5/27	5/28	5/29	5/30	5/31	6/1	6/2	6/3	6/4	6/5	6/6	6/7	6/8
①	ND(4.9)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(5.4)	ND(4.6)	ND(3.6)	ND(5.4)	ND(3.4)	ND(5.3)	ND(4.9)	ND(3.8)	ND(4.9)	ND(4.7)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.9)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(5.2)
②	ND(3.7)	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(4.0)	ND(4.9)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(4.8)	ND(4.7)	ND(4.0)	ND(3.9)	ND(4.6)	ND(3.9)	ND(3.6)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(5.0)
③	ND(4.2)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(5.3)	ND(4.3)	ND(4.5)	ND(4.8)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(5.4)	ND(5.0)	ND(5.0)	ND(4.9)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(5.4)	ND(4.6)	ND(4.4)	ND(4.6)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(4.8)	ND(3.9)	ND(3.0)	ND(4.5)	ND(3.7)	ND(4.2)	ND(4.8)	ND(3.6)	ND(4.3)	ND(4.4)	ND(3.9)	ND(4.2)	ND(3.7)	ND(5.8)	ND(5.1)	ND(4.0)	ND(5.2)	ND(4.5)
⑥	-	ND(3.7)	-	-	-	-	-	ND(4.9)	ND(4.9)	-	-	-	-	-	-	ND(4.7)	-	-	-	-
⑦	ND(5.5)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(5.0)	ND(6.2)	ND(4.8)	ND(5.3)	ND(5.5)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(5.9)	ND(4.8)	ND(5.0)	ND(5.3)	ND(5.7)	ND(5.2)
⑧	ND(4.6)	ND(4.5)	ND(4.6)	ND(4.4)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.6)	ND(4.9)	ND(5.0)	ND(5.6)	ND(5.0)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(3.3)	ND(4.9)	ND(4.6)	ND(4.9)	ND(4.5)	ND(4.6)	ND(5.6)
⑨	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(4.9)	ND(4.9)	ND(5.0)	ND(5.2)	ND(4.1)	ND(4.7)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(5.7)	ND(5.2)	ND(4.5)	ND(5.4)	ND(4.2)	ND(5.8)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(5.0)	ND(4.2)

Cs-134 (Bq/L)

測定場所	5/20	5/21	5/22	5/23	5/24	5/25	5/26	5/27	5/28	5/29	5/30	5/31	6/1	6/2	6/3	6/4	6/5	6/6	6/7	6/8
①	ND(5.9)	ND(5.1)	ND(3.8)	ND(5.7)	ND(5.9)	ND(5.1)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.1)	ND(4.2)	ND(4.6)	ND(3.8)	ND(4.0)	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(5.3)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(5.3)	ND(3.8)
②	ND(3.6)	ND(3.9)	ND(3.2)	ND(4.4)	ND(2.8)	ND(4.0)	ND(2.8)	ND(4.4)	ND(3.9)	ND(4.1)	ND(4.6)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(3.7)	ND(3.9)	ND(4.3)	ND(3.9)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(4.1)
③	ND(3.5)	ND(5.0)	ND(5.5)	ND(5.0)	ND(4.3)	ND(5.0)	ND(5.2)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(5.2)	ND(4.8)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(3.6)	ND(5.1)	ND(4.0)	ND(3.0)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(3.6)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(4.1)	ND(4.4)	ND(3.6)	ND(2.8)	ND(3.4)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.4)	ND(5.2)	ND(4.0)	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(4.3)	ND(4.1)	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(5.6)	ND(3.6)	ND(4.8)	ND(3.0)
⑥	-	ND(4.4)	-	-	-	-	-	-	ND(4.6)	-	-	-	-	-	-	ND(4.0)	-	-	-	-
⑦	ND(5.3)	ND(4.5)	ND(6.0)	ND(9.2)	ND(8.2)	7.4	ND(5.1)	ND(5.5)	ND(8.7)	ND(5.5)	ND(5.1)	ND(9.3)	ND(5.1)	ND(5.6)	ND(6.0)	ND(3.5)	ND(6.0)	ND(5.3)	ND(5.8)	ND(4.0)
⑧	ND(4.8)	ND(4.1)	ND(3.0)	ND(5.9)	ND(3.8)	ND(4.6)	ND(3.8)	ND(4.6)	ND(4.9)	ND(3.5)	ND(5.5)	ND(3.7)	ND(3.0)	ND(4.5)	ND(6.5)	ND(3.9)	ND(4.9)	ND(4.5)	ND(5.3)	ND(5.5)
⑨	ND(4.5)	ND(3.5)	ND(4.9)	ND(4.3)	ND(5.7)	ND(3.2)	ND(5.0)	ND(3.5)	ND(4.4)	ND(3.0)	ND(6.7)	ND(4.5)	ND(5.2)	ND(3.8)	ND(3.5)	ND(4.5)	ND(4.3)	ND(3.5)	ND(2.7)	ND(4.0)

Cs-137 (Bq/L)

測定場所	5/20	5/21	5/22	5/23	5/24	5/25	5/26	5/27	5/28	5/29	5/30	5/31	6/1	6/2	6/3	6/4	6/5	6/6	6/7	6/8
①	ND(3.8)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(5.3)	6.3	ND(5.4)	ND(4.8)	ND(5.3)	ND(5.1)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(5.9)	ND(5.3)	ND(3.8)	ND(4.8)	ND(5.4)	ND(5.0)	ND(4.7)	ND(5.3)
②	ND(4.0)	ND(5.1)	ND(4.4)	ND(3.9)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(3.9)	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(3.9)	ND(4.7)	ND(3.2)	ND(3.7)	ND(4.2)	ND(5.0)	ND(4.2)
③	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(3.4)	ND(4.7)	ND(3.4)	ND(4.4)	ND(3.8)	ND(4.3)	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(4.9)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.4)	ND(4.5)	ND(3.9)	ND(4.1)	ND(4.1)	ND(4.4)	ND(4.4)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(4.0)	ND(5.1)	ND(4.4)	ND(4.2)	ND(5.2)	ND(4.9)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(3.4)	ND(3.4)	ND(3.3)	ND(4.6)	ND(5.1)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.4)	ND(4.6)
⑥	-	ND(4.4)	-	-	-	-	-	-	ND(4.6)	-	-	-	-	-	-	ND(4.6)	-	-	-	-
⑦	28	34	34	33	44	58	40	46	39	39	41	47	42	44	44	47	44	31	50	31
⑧	ND(4.9)	ND(5.7)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(5.7)	ND(5.1)	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(5.6)	ND(6.3)	ND(5.7)	ND(5.6)	ND(5.3)	ND(4.9)	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(5.1)	ND(5.3)	ND(5.1)	ND(5.9)
⑨	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(4.5)	ND(4.4)	ND(3.4)	ND(4.4)	ND(4.1)	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(5.1)	ND(4.1)	ND(4.1)	ND(4.4)	ND(3.4)

- <測定箇所>
- ①4号7B建屋南東
  - ②プロセス主建屋北東
  - ③プロセス主建屋南東
  - ④プロセス主建屋南西
  - ⑤建屋内廃棄物貯蔵舎処理建屋南
  - ⑥サイトハンカ建屋南西
  - ⑦焼却工作建屋西側
  - ⑧焼却体内廃棄物貯蔵舎処理建屋北
  - ⑨サイトハンカ建屋南東

※「-」はサンプリング・測定を実施していないことを示す。  
 ※⑥は④が採取不可能となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)  
 ※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)  
 ※⑧を追加で測定(2011/5/20~)  
 ※⑨は検出限界値未満を表し、( ) 内に検出限界値を示す。

4/9



2018年6月9日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

A排水路		物揚場排水路	
採取日	6月8日	6月8日	
採取時刻	8:00	8:05	
降雨量(mm/日)	0	0	
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	0.95	1.7	
Cs-137(約30年)	6.6	18	
全β	19	44	
H-3(約12年)	-	-	

単位: Bq/L

K排水路		C排水路	
採取日	6月8日	6月8日	
採取時刻	6:00	6:00	
降雨量(mm/日)	0	0	
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	0.83	ND(0.57)	
Cs-137(約30年)	7.8	ND(0.85)	
全β	11	ND(4.0)	
H-3(約12年)	-	-	

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。  
\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

5/9

2018年6月9日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	No.0-1		No.0-2		No.0-3-1		No.0-3-2		No.0-4		No.1		No.1-6		No.1-8		No.1-9(注)		No.1-11		No.1-12		No.1-14		No.1-16		No.1-17				
	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	
採取時刻	8:37	7:49	7:13	8:05	8:20	7:32	8:07	7:36	7:32	7:32	8:07	7:36	7:32	7:32	7:32	7:32	7:18	7:18	7:49	7:49	8:26	8:26	7:44	7:44	7:19	7:19	8:06	8:06			
塩素(単位: ppm)	ND(2.4)	ND(0.38)	ND(0.42)	ND(0.42)	ND(0.32)	ND(0.32)	ND(0.45)	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500		
Cs-134(約2年)	27	ND(0.42)	1.8	ND(0.57)	ND(0.43)	ND(0.49)	ND(0.51)	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	
Cs-137(約30年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	
その他																															
γ																															
全β	120	ND(17)	ND(17)	ND(17)	60	ND(17)	30,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	130,000	
H-3(約12年)	12,000	15,000	330	ND(120)	37,000	15,000	48,000	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900	7,900
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

  

採取日	12号機 ウエルポイント 汲み上げ水		No.2		No.2-2		No.2-3		No.2-5(注)		No.2-6		No.2-7		No.2-8		23号機 改修ウエル 汲み上げ水		No.3		No.3-2		No.3-3		No.3-4		No.3-5(注)		34号機 改修ウエル 汲み上げ水	
	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度	採取時刻	濃度
採取時刻	8:16	—	8:16	—	8:16	—	8:16	—	8:16	—	8:16	—	8:16	—	8:16	—	8:16	—	8:16	—	8:16	—	8:16	—	8:16	—	8:16	—	8:16	—
塩素(単位: ppm)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Cs-134(約2年)	1.3	—	1.3	—	1.3	—	1.3	—	1.3	—	1.3	—	1.3	—	1.3	—	1.3	—	1.3	—	1.3	—	1.3	—	1.3	—	1.3	—	1.3	—
Cs-137(約30年)	14	—	14	—	14	—	14	—	14	—	14	—	14	—	14	—	14	—	14	—	14	—	14	—	14	—	14	—	14	—
その他																														
γ																														
全β	200,000	—	200,000	—	200,000	—	200,000	—	200,000	—	200,000	—	200,000	—	200,000	—	200,000	—	200,000	—	200,000	—	200,000	—	200,000	—	200,000	—	200,000	—
H-3(約12年)	16,000	—	16,000	—	16,000	—	16,000	—	16,000	—	16,000	—	16,000	—	16,000	—	16,000	—	16,000	—	16,000	—	16,000	—	16,000	—	16,000	—	16,000	—
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

\* 太枠内が今回公表データ。他は6月5日、6日、7日にお知らせ済み。  
 \* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9、2-5、3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

b/a

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9 <sup>(注)</sup>	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日
塩素(単位: ppm)										7:35	7:48	8:21	7:53	7:29	8:17
Cs-134(約2年)							ND(0.48)	1,500			ND(0.48)	10	ND(0.49)	ND(0.42)	ND(0.36)
Cs-137(約30年)							0.53	14,000			0.67	94	ND(0.53)	1.4	ND(0.52)
その他							ND	21			ND	ND	ND	ND	ND
全β							29,000	120,000		29	30	460	26,000	43,000	46,000
H-3(約12年)							分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)															

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5 <sup>(注)</sup>	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5 <sup>(注)</sup>	3号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日
塩素(単位: ppm)													
Cs-134(約2年)					ND(0.33)								
Cs-137(約30年)					ND(0.49)								
その他					ND								
全β					80								
H-3(約12年)					分析中								
Sr-90(約29年)													

\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

7/9

8/9

### 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

採取日	単位: Bq/L										※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン	
	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東邊除塩北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側			
採取時刻	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日		
採取時刻	8:40	8:10	8:10	7:35	8:00	7:53	7:45	6:38	6:36	6:36	6:36		
Cs-134 (約2年)	ND(0.42)	ND(0.46)	ND(0.46)	ND(0.81)	ND(0.60)	ND(0.43)	ND(0.91)	ND(0.60)	ND(0.39)	ND(0.39)	ND(0.39)	60	10
Cs-137 (約30年)	0.57	1.2	1.2	3.4	3.6	3.7	2.4	ND(0.49)	0.98	0.98	0.98	90	10
全β	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	16	ND(16)	ND(16)	ND(15)	16	16	16		
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	10

採取日	単位: Bq/L										※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン	
	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	福島第一 港湾内 東側			
採取日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日	6月8日		
採取時刻	6:34	6:32	6:40	7:30	6:40	7:30	6:40	6:40	6:40	6:40	6:40		
Cs-134 (約2年)	ND(0.34)	ND(0.26)	ND(0.37)	ND(0.63)	ND(0.37)	ND(0.63)	ND(0.37)	ND(0.37)	ND(0.37)	ND(0.37)	ND(0.37)	60	10
Cs-137 (約30年)	0.67	0.74	0.39	1.5	0.39	1.5	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	90	10
全β	ND(16)	ND(16)	17	15	17	15	17	17	17	17	17		
H-3 (約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	10

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第2第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

2018年6月9日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

	一時貯水タンク K (サンプルタンク K)		運用目標	告示濃度 限度 ※1	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年6月5日	2018年6月5日			
採取時刻	8:22	8:22			
貯水量 [m <sup>3</sup> ]	770	770			
セシウム134	ND(0.59)	ND(0.68)	1	60	10
セシウム137	ND(0.71)	ND(0.47)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(2.2)	ND(0.31)	3(1) <sup>(注)</sup>		
トリチウム	890	950	1,500	60,000	10,000

\* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

\* NDは検出限界値未満を表し、( ) 内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/L に下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第2第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134、セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

9/9

201/6

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18224報)

<p>平成30年6月9日20時00分                  内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿</p>	
<p>第25条報告</p>	<p>報告者名 東京電力ホールディングス株式会社                  福島第一廃炉推進カンパニー                  福島第一原子力発電所                  原子力防災管理者 磯貝 智彦                  連絡先 0240-30-9301</p>
<p>原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。</p>	
原子力事業所の名称及び場所	<p>福島第一原子力発電所                  福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22</p>
特定事象の発生箇所(注1)	<p>福島第一原子力発電所</p>
特定事象の発生時刻(注1)	<p>平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)</p>
特定事象の種類(注1)	<p>非常用炉心冷却装置注水不能                  (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)</p>
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)                  第18153報他でお知らせした、既設多核種除去設備(C)クロスフローフィルター下部の水溜り事象について、予め受皿を設置して継続監視を行っていたところ、本日19時25分頃に既設多核種除去設備(C)クロスフローフィルター下部の受皿に水溜りがあることを協力企業作業員が発見しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発見時刻 19時25分頃</li> <li>・発生場所 既設多核種除去設備(C)</li> <li>・漏えい箇所 クロスフローフィルター付近</li> <li>・発見者 協力企業作業員</li> <li>・漏えい範囲 約0.1m×約0.1m×深さ約1mm</li> <li>・拡大防止処置 堰内に予め設置していた受皿の中に留まっています</li> <li>・漏えい継続の有無 確認中</li> <li>・外部への影響 なし</li> </ul> <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C統】</p> <p>※添付の有・<input checked="" type="radio"/>無</p>
その他の事項の対応(注3)	<p>なし</p>

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

21:09

11

様式0-1(1/2)

## 応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18225報)

<p style="text-align: right;">平成30年6月9日20時54分</p> <p>内閣総理大臣，原子力規制委員会，福島県知事，大熊町長，双葉町長 殿</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">第25条報告</div> <div> <p>報告者名 東京電力ホールディングス株式会社            福島第一廃炉推進カンパニー            福島第一原子力発電所            原子力防災管理者 磯貝 智彦</p> <p>連絡先 0240-30-9301</p> </div> </div> <p>原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき，応急措置の概要を以下の通り報告します。</p>	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号，省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時，対応の概要)            第18153報他でお知らせした，既設多核種除去設備(C)クロスフローフィルター下部受皿に水が溜まっている件について，その後の状況をお知らせします。</p> <p>現場確認の結果，状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漏えい箇所 クロスフローフィルターのドレン弁フランジ</li> <li>・漏えい水 表面線量測定の結果バックグラウンド同等(2μSv/h)であることを確認</li> <li>・漏えい状況 19時50分に既設多核種除去設備(C)の運転を停止し，20時05分漏えい継続なしを確認</li> </ul> <p>漏えいした水については，20時17分に拭き取りを完了しました。</p> <p>【公表区分：C統】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは，日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所，発生時刻，種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況，故障機器の応急復旧，拡大防止措置等の時刻，場所，内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況，被ばく患者発生状況等について記載する。